

令和6年産米に係る共同計算結果について

1. 令和6年産米の取り扱い概況

本県の令和6年産水稻の作柄は、6月下旬及び7月中旬の日照時間が平年を下回ったことにより、分げつが抑制され穂数は「やや少ない」となったが、補償作用等により、1穂当たりもみ数は「やや多い」、全体もみ数は「平年並み」となった。7月下旬から9月下旬にかけて気温及び日照時間が平年を上回って推移したため、登熟は「やや良」となり、10a当たり収量は526kg（作況指数101）で、収穫量は105,700トンとなった。

このうち、全農広島県本部が県内JAから売渡委託を受けた県域共同計算対象米穀は20,419.95トン（うるち米：15,687.18トン、酒造好適米：3,120.87トン、もち米：103.74トン、加工用米：1,508.16トン）となった。

これら売渡委託を受けた米穀については、主食用途を中心に酒造用途、米菓用途に向けて全量販売を完了した。

単位：トン

	うるち米	酒造好適米	もち米	加工用米	計
主食用途	15,052.68	0.00	94.53	573.24	15,720.45
酒造用途	634.50	3,120.87	0.00	858.36	4,613.73
米菓（粉）用	0.00	0.00	9.21	76.56	85.77
計	15,687.18	3,120.87	103.74	1,508.16	20,419.95

2. 令和6年産米の集荷・販売実績

(1) 集荷実績 (JA別・銘柄別)

【主要5銘柄を抜粋】

単位：トン

J A	コシヒカリ	あきさかり	あきろまん	ひとめぼれ	恋の予感
広島市	212.73	31.80	28.11	55.92	0.03
広島市 (旧広島ゆたか)	8.61				
ひろしま (佐伯中央)	9.72	4.23	15.42	8.82	
ひろしま (安芸)	9.33	8.01			
ひろしま (呉)	3.00	4.08			
ひろしま (広島中央)	1,100.70	1,130.13	745.02	0.96	528.72
ひろしま (芸南)	4.56	3.03		0.21	
ひろしま (三原)	328.77	31.68	50.85	2.61	179.10
ひろしま (広島北部)	1,196.91	357.42	315.33	2.61	
ひろしま (三次)	1,284.18	167.82	220.35	978.33	11.52
ひろしま (庄原)	2,125.23	1,567.53	2.55	149.64	
尾道市	550.02	400.35	2.40	2.52	6.90
福山市	358.53	4.80		2.19	70.47
総計	7,192.29	3,710.88	1,380.03	1,203.81	796.74

(2) 販売実績 (銘柄別・販売数量・販売金額)

【主要5銘柄を抜粋】

単位：トン、円、税込み

銘柄名	販売数量	販売金額	備考
コシヒカリ	7,192.29	2,496,381,292	
あきさかり	3,710.88	1,183,687,779	
あきろまん	1,380.03	434,911,293	
ひとめぼれ	1,203.81	357,840,142	
恋の予感	796.74	250,026,218	

主食うるち米	15,108.48	4,982,308,492	
酒造用一般米	578.70	155,698,363	
総計 (うるち米)	15,687.18	5,138,006,855	

3. 共同計算における収入及び支出の費目（うるち米）

(単位：円)

		単位	確定値		備考
			総額	30kg	
販売数量 ①		トン	15,687.18	522,906	
販売平均単価 ②		円/袋		9,826	
収入	販売代金 ③＝①×②	円	5,138,006,855	9,826	
	受入金利	〃	54,343	0	
	国・行政等からの助成	〃	0	0	
	その他	〃	31,917,059	61	米需給調整・需要拡大基金の取崩 前年産共計からの繰入 米穀周年供給・需要拡大支援事業 積立金取崩
	小計 A	〃	5,169,978,257	9,887	
支出	概算金償還	〃	4,230,847,500	8,091	
	流通・保管等に係る経費	〃	111,128,447	213	
	概算金金利等	〃	18,676,192	36	概算金金利 年利0.8%
	保管料・入出庫料等	〃	78,894,071	151	J A・営業倉庫への保管料、 J A・営業倉庫入出庫料等
	保険料・補償料	〃	0	0	
	運賃	〃	284,071	1	県外販売運賃
	安全・安心等検査費用	〃	1,556,680	3	残留農薬分析・DNA等検査
	集約保管等経費	〃	11,717,433	22	集約移動運賃
	その他 流通・保管等に係る経費	〃	0	0	
	事故処理経費	〃	0	0	
	全農手数料	〃	54,641,575	104	
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	18,937,934	36	
	J Aへの支出経費	〃	0	0	
	広告宣伝費等経費	〃	12,861,614	25	
	その他 生産・集荷・販売等に係る経費	〃	6,076,320	12	学校給食会助成
	需給調整経費	〃	8,281,280	16	米穀周年供給・需要拡大支援事業積立金財源振替
	県産米推進協議会等経費	〃	1,045,158	2	穀物改良協会分担金
	監査委員会費用	〃	169,009	0	監査法人による監査費用
	その他	〃	0	0	
	小計 B	〃	4,425,050,903	8,462	
残高 C＝A－B		〃	744,927,354	1,425	
仮精算 D		〃	655,098,028	1,253	J Aへの精算額
最終精算額 E		〃	83,644,200	160	J Aへの精算額
本精算後の残余 F＝C-D-E		〃	6,185,126	12	

※ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

3. 共同計算における収入及び支出の費目（酒造好適米）

(単位：円)

		単位	確定値		備考
			総額	30kg	
販売数量 ①		トン	3,120.87	104,029	
販売平均単価 ②		円/袋		10,189	
収入	販売代金 ③＝①×②	円	1,059,988,883	10,189	
	受入金利	〃	26,861	0	
	国・行政等からの助成	〃	0	0	
	その他	〃	2,224,557	21	前年産共計からの繰入 米穀周年供給・需要拡大支援事業 積立金取崩
	小計 A	〃	1,062,240,301	10,211	
支出	概算金償還	〃	702,406,450	6,752	
	流通・保管等に係る経費	〃	37,663,166	362	
	概算金金利等	〃	3,433,114	33	概算金金利 年利0.8%
	保管料・入出庫料等	〃	18,487,224	178	J A・営業倉庫への保管料、 J A・営業倉庫入出庫料等
	保険料・補償料	〃	0	0	
	運賃	〃	11,177,727	107	県外販売運賃
	安全・安心等検査費用	〃	466,400	4	残留農薬分析・DNA等検査
	集約保管等経費	〃	4,098,701	39	集約移動運賃
	その他 流通・保管等に係る経費	〃	0	0	
	事故処理経費	〃	0	0	
	全農手数料	〃	10,870,607	104	
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	643,170	6	
	J Aへの支出経費	〃	0	0	
	広告宣伝費等経費	〃	643,170	6	
	その他 生産・集荷・販売等に係る経費	〃	0	0	
	需給調整経費	〃	726,306	7	米穀周年供給・需要拡大支援事業 積立金
	県産米推進協議会等経費	〃	208,058	2	穀物改良協会分担金
	監査委員会費用	〃	33,624	0	監査法人による監査費用
	その他	〃	0	0	
	小計 B	〃	752,551,381	7,234	
残高 C＝A－B		〃	309,688,920	2,977	
仮精算 D		〃	260,428,024	2,503	J Aへの精算額
最終精算額 E		〃	49,243,680	473	J Aへの精算額
本精算後の残余 F＝C-D-E		〃	17,216	0	

※ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

3. 共同計算における収入及び支出の費目（もち米）

(単位：円)

		単位	確定値		備考
			総額	30kg	
販売数量 ①		トン	103.74	3,458	
販売平均単価 ②		円/袋		7,684	
収入	販売代金 ③＝①×②	円	26,570,247	7,684	
	受入金利	〃	485	0	
	国・行政等からの助成	〃	0	0	
	その他	〃	71,735	21	前年産共計からの繰入
	小計 A	〃	26,642,467	7,705	
支出	概算金償還	〃	22,331,500	6,458	
	流通・保管等に係る経費	〃	1,304,508	377	
	概算金金利等	〃	114,119	33	概算金金利 年利0.8%
	保管料・入出庫料等	〃	971,735	281	J A・営業倉庫への保管料、 J A・営業倉庫入出庫料等
	保険料・補償料	〃	0	0	
	運賃	〃	5,267	2	県外販売運賃
	安全・安心等検査費用	〃	38,500	11	残留農薬分析・DNA等検査
	集約保管等経費	〃	174,887	51	集約移動運賃
	その他 流通・保管等に係る経費	〃	0	0	
	事故処理経費	〃	0	0	
	全農手数料	〃	361,122	104	
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	0	0	
	J Aへの支出経費	〃	0	0	
	広告宣伝費等経費	〃	0	0	
	その他 生産・集荷・販売等に係る経費	〃	0	0	
	需給調整経費	〃	0	0	
	県産米推進協議会等経費	〃	6,906	2	穀物改良協会分担金
	監査委員会費用	〃	1,118	0	監査法人による監査費用
	その他	〃	0	0	
	小計 B	〃	24,005,154	6,942	
残高 C＝A－B		〃	2,637,313	763	
仮精算 D		〃	1,868,462	540	J Aへの精算額
最終精算額 E		〃	691,600	200	J Aへの精算額
本精算後の残余 F＝C-D-E		〃	77,251	22	

※ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

3. 共同計算における収入及び支出の費目（加工用米）

(単位：円)

		単位	確定値		備考
			総額	30kg	
販売数量 ①		トン	1,508.16	50,272	
販売平均単価 ②		円/袋		6,024	
収入	販売代金 ③＝①×②	円	302,852,536	6,024	
	受入金利	〃	5,421	0	
	国・行政等からの助成	〃	0	0	
	その他	〃	697,429	14	前年産共計からの繰入
	小計 A	〃	303,555,386	6,038	
支出	概算金償還	〃	249,277,600	4,959	
	流通・保管等に係る経費	〃	16,041,658	319	
	概算金金利等	〃	1,440,488	29	概算金金利 年利0.8%
	保管料・入出庫料等	〃	10,263,679	204	J A・営業倉庫への保管料、 J A・営業倉庫入出庫料等
	保険料・補償料	〃	0	0	
	運賃	〃	2,195,764	44	県外販売運賃
	安全・安心等検査費用	〃	0	0	
	集約保管等経費	〃	2,141,727	43	集約移動運賃
	その他 流通・保管等に係る経費	〃	0	0	
	事故処理経費	〃	0	0	
	全農手数料	〃	4,318,273	86	
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	0	0	
	J Aへの支出経費	〃	0	0	
	広告宣伝費等経費	〃	0	0	
	その他 生産・集荷・販売等に係る経費	〃	0	0	
	需給調整経費	〃	0	0	
	県産米推進協議会等経費	〃	0	0	
	監査委員会費用	〃	16,249	0	監査法人による監査費用
	その他	〃	0	0	
	小計 B	〃	269,653,780	5,364	
残高 C＝A－B		〃	33,901,606	674	
仮精算 D		〃	24,941,452	496	J Aへの精算額
最終精算額 E		〃	8,043,520	160	J Aへの精算額
本精算後の残余 F＝C-D-E		〃	916,634	18	

※ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(単位:円/30kg、税込み)

4. 共同計算に係る収支決算 (銘柄別30kg当たり収支決算)

うるち米		主食うるち米	酒造用一般米	うるち米合計 (加重平均)
区分	JA米・一般米	両方	両方	両方
	包装	全種類	全種類	全種類
	地域	全地域	全地域	全地域
対象数量 (トン)		15,108.48	578.70	15,687.18
収入	販売代金	9,893	8,071	9,826
	受入金利	0	0	0
	国・行政等からの助成	0	0	0
	その他	61	61	61
	小計 (A)	9,954	8,132	9,887
支出 (販売経費)	概算金償還	8,134	6,979	8,091
	流通・保管等に係る経費	213	213	213
	概算金金利等	36	36	36
	保管料・入出庫料等	151	151	151
	保険料・補償料	0	0	0
	運賃	1	1	1
	安全・安心等検査費用	3	3	3
	集約保管等経費	22	22	22
	その他 流通 ・保管等に係る経費	0	0	0
	事故処理経費	0	0	0
	全農手数料	104	104	104
	生産・集荷・販売等に係る経費	36	36	36
	JAへの支出経費	0	0	0
	広告宣伝費等経費	25	25	25
	その他 生産・集荷 ・販売等に係る経費	12	12	12
	需給調整経費	16	16	16
	県産米推進協議会等経費	2	2	2
	監査委員会費用	0	0	0
	その他	0	0	0
	小計 (B)	8,505	7,350	8,462
仮精算額 (C)		1,287	355	1,253
本精算額 (D)		150	420	160

注1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

注2) 上記価格は、全等級の消費税込価格。

注3) 収入におけるその他項目は米需給調整・需要拡大基金の取崩、
前年産共計からの繰入、米穀周年供給・需要拡大支援事業 積立金取崩

5. 共同計算結果の銘柄別概要（うるち米）

(単位:円/30kg、税込み)

銘柄名	主食うるち米	酒造用一般米	うるち米合計 (加重平均)
精算単価 (平均販売単価) ①	9,160	7,473	9,098
消費税 ②	733	598	728
税込金額 ③=①+②	9,893	8,071	9,826

概算金 ④	8,134	6,979	8,091
追加精算金 ⑤	1,287	355	1,253
販売経費（控除費用）⑥	371	371	371
本精算 ⑦	150	420	160
JAへの精算額合計 ⑧=④+⑤+⑦	9,570	7,754	9,504

注1）ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
注2）上記価格は、全等級の消費税込価格。

6. 共同計算に係る本精算実施日

最終精算実施日	令和7年12月19日
---------	------------

7. 広告宣伝費

(単位：円（税込み）、％)

項目	種類	金額	備考
広告宣伝費	うるち米	12,861,614	
	酒米	643,170	
販売代金に占める 広告宣伝費等の割合	うるち米	0.25%	
	酒米	0.06%	
集荷数量30kg当たりの 広告宣伝費財源	うるち米	25	
	酒米	6	

8. 監査結果報告

広島米共同計算監査委員会設置要領第3条に基づき、共同計算の実施内容について監査を行ったところ、その内容は適正であることを確認した。（令和7年11月5日、11月6日、広島米共同計算監査委員会）

9. 流通経費について

流通経費の削減に努めてまいりましたが、上限見通し額と比較して、以下の項目が計画を上回る結果となりました。

（もち米）

当初想定よりも販売進度が低調に推移したことに伴い、保管料・入出庫料等経費が30kg当たり17円計画を上回る結果となりました。

また、取引先からの理化学分析（残留農薬等）対応のため、安全・安心等検査費用が30kg当たり3円計画を上回る結果となりました。

（加工用米）

当初想定よりも販売進度が低調に推移したことに伴い、概算金の償還が遅れたことにより、概算金金利が30kg当たり4円計画を上回る結果となりました。

また、配送運賃値上げ等の影響により、県外販売に係る持込運賃が増嵩したことから、運賃が30kg当たり2円計画を上回る結果となりました。

10. 需給調整経費について

（うるち米）

当該経費については、国の「米穀周年供給・需要拡大支援事業」に備え、広告宣伝費における活用を計画のうえ上限単価を設定しましたが、事業採択要件及び費用対効果等を検討した結果、当年産での活用は見送ることとしました。なお、これに係る上限単価分の拠出積立金については、支出を伴わなかったため同額を取崩し、その他収入に戻入しております。

（酒造好適米）

当該経費については、国の「米穀周年供給・需要拡大支援事業」に備え、広告宣伝費における活用を計画のうえ上限単価を設定しましたが、事業採択要件及び費用対効果等を検討した結果、当年産での活用は見送ることとしました。なお、これに係る上限単価分の拠出積立金については、支出を伴わなかったため同額を取崩し、その他収入に戻入しております。